



今日の一言



6. 4. 25 校長 渕上 卓也

永遠の課題



渕上は、校舎を巡視する際にトイレのスリッパをチェックするようにしています。前任校でも前々任校でもそうしてきました。なかなかそろわないんですよ。スリッパがあっち行ったりこっち行ったり・・・永遠の課題です。

先日、いつものように校内巡視中にトイレのスリッパを並べていると、ちょうどそこに4年生の男の子がやって来ました。それに気付かずスリッパを並べていると、渕上の姿を見るなり、「ありがとうございます。」と、心のこもった感謝の言葉を贈ってくれたのです。びっくりすると同時に、うれしかったですね。

並べても並べても、なかなかそろわないスリッパです。正直、そんな様子を見てがっかりしながら並べなおしている時もあります。ぶつぶつ愚痴を言いながら並べることも・・・。でも、この「ありがとうございます。」の一言で、や

る気が湧いてきました。必ず並べます！！

大園っ子のみなさん、「次の人が使いやすいように！！」「気持ちよくトイレが使えるように！！」トイレのスリッパを並べるのです。簡単ですよ。スリッパを脱ぐとき、次の人のことを考えながら、後ろ向きでそろえて脱いでください。そうすれば、前に使った自分も、次に使うお友だちも、きっと「しあわせのバケツ」がいっぱいになります。

これもどうですか。スリッパを脱ぐとき、次に使う人に「お待たせしました。」の一言をプラスワン。次に使う人は、そろえてくれた人に「ありがとうございます。」のプラスワン。この光景が広がれば、トイレの入口が「しあわせいっぱい空間」になることでしょう。

きっとそうなる日が来ることを信じて、今日も渕上はトイレのスリッパを並べます！

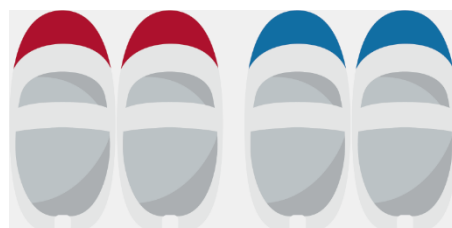
<今日の一句>

ありがとう

その一言で

がんばれる

卓也



はきものそろえ いいきもち